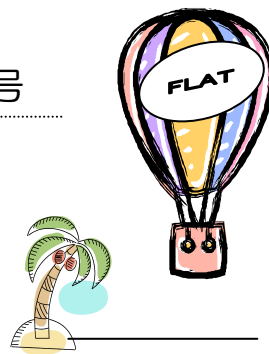


# ふらっと.come!

平成24年 6月 8日 第25号

発行者 船橋福祉相談協議会 「ふらっと船橋」  
〒273-0011 船橋市海神1-31-31 ジュネス海神101  
TEL 047-495-6777 FAX 047-495-6776  
HP <http://www1.ocn.ne.jp/~flatcome/>  
Email flat-funabashi@key.ocn.ne.jp



## 次なる1歩!

船橋福祉相談協議会ふらっと船橋 所長 清水 博和

障害者福祉施策につきましては、「整備法」施行2か月が経ちましたが、関係各位の皆さまにおかれましては事業変更申請等の慌ただしさも一段落というところでしょうか?現在、その手続きに追われている事業所等もおありかと存じます。

当方は現在、市の指定申請する前段階であり「法人格の取得」に向けて設立準備を整えている次第であります。先月9日にNPO法人「船橋福祉相談協議会」設立総会で、理事の皆さまにご承認頂き申請書類の方も、県の県民交流・文化課のNPO担当者には丁寧な説明をして頂き、提出を済ませました。

基本的な事業の変更等はありませんが、前24号で障害福祉課大竹課長補佐、宮代会長からも掲載のありました「基幹相談センター」への移行を念頭に整理を進めておりますが、その事業内容は非常に重要で責任の重い事業と考えます。

- ① 総合的・専門的な相談支援の実施。
- ② 地域の相談支援体制の強化の取り組み。
- ③ 地域移行・地域定着の促進の取り組み。
- ④ 権利擁護・虐待の防止。

等が事業内容になります。

これまでも、上記内容等を含めました相談には各関係機関からのご支援を頂きながら、十分ではありませんが、可能な範囲での対応をさせて頂きました。相談は地域生活での困難さを少しでも軽くし、より本人らしい暮らしへ繋げていくための入口であり、単独事業所での解決はあり得ないと感じております。障害者ご本人やそのご家族への支援を、地域の皆さんにご教示頂きながら更なる機能強化に繋がればと考えます。

先月の24日の午前中に行政視察として、船橋市議会健康福祉委員会の委員の方々が10名お見えになりました。目的としては、船橋市から業務委託を受けている障害者総合相談事業の現状を確認するといったところだと思います。当方より、協議会の成り立ちや資料による業務説明等を行い委員の皆さまからのご質問を伺いました。

- ・ 自立支援法以前の総合相談事業はどのような体制だったのか。
- ・ 相談員による相談件数の割合は。
- ・ 相談員の資格、職務経歴等は。
- ・ 深夜相談はどのような相談か。 等々

視察予定時間を越えても熱心にご質問をされていました。障害をお持ちの方が、地域でどのような問題を抱えながら暮らしているかという現状をお伝えできた機会になりました。



## ご挨拶

船橋市障害福祉課 精神保健福祉士 阿波 しのぶ

今年4月より船橋市障害福祉課に精神保健福祉士として勤務しております。障害福祉課では、自立支援協議会を担当させていただいております。6月で3ヶ月目を迎えますが、船橋市における障害福祉の施策や自立支援協議会について、勉強する毎日です。

私は以前、高齢者の施設で相談員として勤務し、主に利用者様の入所、退所時支援、入所中の利用者様、ご家族様の相談支援を行ってまいりました。高齢者も障害者も同じ福祉というカテゴリーであっても、障害福祉についての対象者は、児童から高齢者におよび、非常に幅の広い支援が求められていること、また障害の特性に合わせた支援がとても重要なことなど、多岐に渡り柔軟に対応することが大切であると、障害福祉課に身を置き、自立支援協議会に携わることによって改めて感じております。

船橋市では、自立支援協議会が既に運営されていますが、今年4月より自立支援協議会の設置が法定化されたことなど、重要な時期に障害福祉に携われたことに、身の引き締まる思いがしております。ゼロからのスタートではありますが、日々邁進していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

## 新任の挨拶

ふらっと船橋 相談員 須合 俊哉

このたび「ふらっと船橋」に相談員として勤務させて頂くことになりました須合俊哉と申します。専門は臨床心理学です。福祉制度に関しては、まだ浅い知識しか持っておらず、少し不安を感じております。まだ日が浅いのですが、他の相談員さんの様々なケースを悩みながらも、的確に道筋をつけていく姿をみながら、自分もこの中でやっていくんだな、と身が引き締まる思いです。

私は高校までとなりの習志野市で過ごし、その後一時秋田に移り、5年ほど前から船橋市に在住しております。船橋の中心街を歩いていると、人々のたくましさを感じずにはられません。そのような地だからこそ、いろいろな悩みを抱えてる人がいるのだな、と想像してしまいました。

私はここに来る以前は病院で2年間、閉鎖病棟で統合失調症・うつ病の研究に関わっており、検査を実施しておりました。また、心療内科のクリニックで認知行動療法ベースのカウンセリングを行っておりました。こちらでは発達障害でお困りの方に多く携わって行くことになりそうなので、自分で今まで学んだことと、皆様のお知恵を拝借して、チームの一員として、早く役に立てるよう頑張りたいと思います。至らない点もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

## お知らせ

### 地域生活支援センターシンポジウム 2012

自殺対策を通して、中核地域生活支援センターの現代社会における意義と役割を考える。

#### ・基調講演：清水 康之さん

(NPO 法人自殺対策支援センターライフリンク代表)

#### ・シンポジウム 「それぞれの活動を通しての今後の展望」

開催 平成24年7月8日(日)・時間 13:00~16:30

・会場 千葉市文化センター〔住所〕千葉市中央区中央2-5-1

定員 400名 : 資料代 1,000円

お問合せ：海匝ネットワーク(事務局)

電話 0479-60-2578

・FAX 0479-60-2579

E-mail s-yoshino@rosario.jp

### 「FAS-net」会員の皆様へ

船橋障害者相談支援事業所連絡協議会  
例会の開催について

日時：7月18日(水)

14:00~16:00

場所：船橋市役所6階602会議室

内容：船橋市における相談支援事業の  
動向について

・相談支援事業への取り組みと報酬について

・船橋市の新たな相談支援機関との関係について

・平成24年度の協議会活動等について  
「事務局」ふらっと船橋内(清水・正木)